

芸術文化選奨

受賞年度：平成12年度
 受賞区分：文化賞（団体）

氏名又は団体名	はいし みかわかい 俳誌 三河会		
代表者(団体のみ)	神尾 朴水	設立年(団体のみ)	昭和4年4月
住所	蒲郡市	会員数(団体のみ)	230余名
ホームページ	http://www.sk.aitai.ne.jp/~mikawa/		

受賞時の業績概要
<p>分野：俳句</p> <p>昭和4年の設立以来、三河文芸の草分け的存在として、71年の長きにわたり地方文化の灯を守り育て、毎月発行し続けている俳誌『三河』は830号を超えるなど、そのたゆまぬ活動は高く評価されている。また、地域の文化行事への参加、子供や高齢者向けの初心者講座の開設等、俳句を通じて地域の文化の発展に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>



初代主宰市川丁子句碑（静岡臨濟寺）を囲んで

--

経歴・業績・近年の活動内容
<p>【最近の活動内容】</p> <p>平成10年 俳誌『三河』創刊800号記念合同句集発行 毎月、各地で句会開催</p> <p>平成18年11月1日 俳誌『三河』創刊900号記念特集号発行 俳誌『三河』創刊900号記念合同句集発行</p> <p>平成19年1月14日 俳誌『三河』創刊900号記念祝賀俳句大会（明山荘）</p> <p>平成21年4月1日 俳誌『三河』創刊80周年記念特集号発行</p> <p>平成22年11月1日 前主宰平松菽雨追悼号発行</p> <p>平成23年6月5・6日 『三河』研修旅行金沢方面40名参加</p> <p>平成24年6月3・4日 『三河』研修旅行小諸方面39名参加</p> <p>平成24年7月 俳誌『三河』創刊1000号記念運営委員会発足</p> <p>平成25年6月2・3日 『三河』研修旅行東京 子規庵と壱浪の墓参拝 38名参加</p> <p>平成25年7月 俳誌『三河』創刊1000号記念事業大綱決定 ・記念句集 ・1000号のあゆみ ・1000号特集号の発刊 ・遺墨展開催予定</p> <p>平成26年6月8・9日 『三河』研修旅行静岡方面36名参加 初代主宰市川丁子句碑を訪ねた</p> <p>平成26年8月 千年記念事業 着々と進行中</p>